

事前課題①の事例概要です。

以下を読んで、事前課題①を記入してください。

「井上一郎さん 26歳 ダウン症候群 母と二人暮らし」

一郎さんは特別支援学校の高等部を卒業後、就労継続支援B型事業所を利用してきた。事業所での作業内容は、タオルたたみや空き缶つぶしなどができていた。市内への廃品（空き缶）回収にも積極的で、回収途中の公園で休憩時間に職員とサッカーボールを蹴り合うことが好きだった。ADLはほぼ自立しており、意思疎通は「うん、いいえ」など2語文程度で意志表出が可能。

そんなある日、心臓の疾患が見つかり、無呼吸症候群もあり、母親の判断で作業所の利用が5日から3日に減った。家にいる日は、大好きなウルトラマンやドラゴンボールのDVDなどを見て過ごしていることが多くなった。そして、病気の治療は終了しているものの、作業所の職員は入れ替わることが多く、昔の一郎さんをよく知る職員はいなくなっています。

現在、一郎さんは作業所の通ってくるものの、ほぼ一日中トイレにこもり、活動や食事時間など、一日のカリキュラムに乗れずに過ごしています。作業所への送迎中や日中の時間帯に、便失禁なども起こしていますが、一郎さんの担当職員は「好きでトイレにいるのだから」とあまり気の留めていない様子です。異動したてのあなたはサービス管理責任者として、一郎さんの個別支援計画を確認したところ、総合的な支援目標は、「健康に留意して、楽しく作業所に通う」となっている。

・作業所での過ごし方

時間	内容	ご本人の様子
9:00	自宅迎え	母親と集合場所で待っている
9:30	作業所着	着替え
10:00	作業	トイレで過ごす（資源回収に行ける日もある）
12:00	昼食	食堂から全員がいなくなると食堂へ入り食べる
13:00	休憩	トイレ
13:30	作業 or 創作活動	トイレで過ごす（創作活動には参加することがある）
15:00	作業終了	水分補給とおやつ
16:00	事業所出発	着替え
16:45	帰宅	お家へ